

消化器内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 肝門部悪性胆道狭窄に対する内視鏡的ドレナージにおける有効性と安全性の検討

[研究機関] 北海道大学病院消化器内科

[研究責任者] 川久保 和道 (消化器内科・助教)

[研究の目的]

肝門部悪性胆道狭窄に対する内視鏡的経乳頭胆道ドレナージの安全性と有効性を検討し、最適な方法を探索するため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

肝門部悪性胆道狭窄の患者さんで、平成21年1月1日から平成26年12月31日の間に当院にて内視鏡的経乳頭胆道ドレナージの治療（検査）を受けた方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）、治療内容。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院消化器内科 担当医師 川久保 和道

電話 011-716-1161 FAX 011-706-7867